

体育祭（6/6・本校グラウンド）

今年度は縦割りの分団対抗で行われました。クラスごとに製作した応援旗はどれも素晴らしい仕上がりで、各学年が協力し合って競技を盛り上げてくれました。新たに玉入れが加わり、綱引きは綱が2本とも切れてしまうというハプニングで、残念ながら決勝戦を行うことができませんでした。部対抗のリレーには若手教員チームも参加しましたが、現役高校生には敵わなかったようです。今年もPTA役員さんによる飲料販売が行われ、保護者もたくさん来校されました。生徒会・各部の皆さん、暑い中本当にお疲れ様でした！



6/14 『シン・マイスター・ハイスクール事業』 プロGRESS実習(3年)

於:彦根市



3年建設科プロGRESS実習班は、株式会社橋本建設様の本社と現場へ研修に行ってきました。午前中は、本社で自分の価値観を知り強み・弱みを知るワークと、液状化の仕組みを模型を使って理解するという2つを研修しました。午後からは、愛知川沿いの橋梁建設現場と学校近くの用水路の施工現場を見学しました。橋梁建設現場では、ICT施工というGPSで位置を座標に取り、CADで立体に仕上げ、データを送り施工していくという最先端の技術を見学しました。用水路の施工現場では、レベル測定の体験をしました。生徒は、最先端の技術に驚き、興味を示していました。また、ワークによって自己を知れて、より自分の将来について真剣になれた様子でした。



ものづくりコンテスト（6/15 電気・木工・6/15,16 旋盤）

本校からは3部門に出場しました。木工部門は、本校から6名の生徒が参加して大会が行われました。自分で整備したノミやカンナ、ノコギリや電動ドリルなどを使用して作品を完成させました。上位3名は、大阪で行われる近畿大会に出場して、全国大会出場を目指します。旋盤部門は、決められた時間内に課題を製作し、その完成度と製作者の技術度、安全作業等を競うコンテストで、今年度は機械科2名の生徒が競技に参加しました。出場生徒5名で午前10時から開始、標準時間150分、打ち切り時間180分のなかで競い合い、惜しくも2名とも入賞とはならなかったですが、「すべてを出し切って終了することができ、何よりも大きな怪我もなく安全に作業を終えたことが良かったです。」「来年後輩に必ずバトンしてほしい」と参加生徒は語っていました。



インターンシップ事前学習会（6/19・本校各HR・2年生）



7月から始まるインターンシップに向けて、6社の企業様から講師をお招きし、マナーや働くことの意義について学習会を行いました。直接企業の方々から参加に対する心構えや、将来の進路選択に繋がる色々な話を聞く事ができました。学習会後の意見交換会では、「インターンシップに参加をして仕事の経験することが大切」「参加する中で学んで欲しいこと」など、今後の進路選択のアドバイスや就職活動のポイントなど有意義な時間となりました。

- M1 松金工業株式会社
- M2 株式会社村田製作所
- M3 滋賀日野自動車株式会社
- E1 大東電材株式会社
- E2 大阪シーリング印刷株式会社
- C たち建設株式会社

過去「高校生時代」の自分へアドバイス
 学生と社会人の違いとは？ ～インターンシップを通して学んで欲しいこと～
 自分の進路は自分で決めよう -後悔しない就活とは-
 「はたらく」とは・・・インターンシップを通しての学んでほしいこと
 「社会人としてのマナー」や「働くための準備」
 将来に向けて今できること



若年者地域連携事業・企業見学（6/25・3 年生）

滋賀経済産業協会様のご支援で、今年度は大人数での見学もほぼ可能となり、県内企業 10 社に見学をさせていただきました。各企業の事業内容や、工場や現場の様子を知ることができ、進路選択に向けてとても参考になりました。



＜見学先企業＞

旭化成住工(株)滋賀工場

(株)清水合金製作所

パナソニック(株)くらしアプライアンス社

MMI セミコンダクター(株)

平田機工(株)関西工場

(株)コクヨ工業滋賀

積水ハウス関西(株)滋賀支店

(株)スクリーン HD 彦根事業所

ITO(株)滋賀工場

(株)ダイフク滋賀事業所



6/26 『近江マイスター』 SDGs講演会（1 年）

於:ICT ルーム・各 HR



学校設定科目「近江マイスター」の授業で一般社団法人インパクトラボの代表理事を務める上田隼也様と合同会社 andstep の代表社員の中井健太様をお迎えし、「わたしと SDGs 行動できる高校生になろう！」の講演を開催しました。「なんで SDGs ?」「SDGs クイズ」「滋賀県と SDGs」という題目で進行していただきました。SDGs を学び、語ることができるようになることを目標に生徒たちは前向きに取り組むことができました。また、SDGs の 17 の目標の一つ一つをクイズ形式で発問して頂き、生徒たちはグループで取り組み SDGs に関する知識を深めることができました。また本校が取り組むバイオプラスチックでの活動を紹介し、生徒たちが改めて本校での活動を認識することができました。最後のテーマでは滋賀県と SDGs という観点において琵琶湖を題材として取り上げ、MLGs も含めて生徒たちの学びを促進する講話をして頂きました。琵琶湖を通じて、SDGs、MLGs とどのように関わることができるのかということ、イラストを使って説明して頂きました。生徒たちは、これから SDGs に関する学習をする上で、知識の柱となる数多くの情報を得ることができました。SDGs について学び、行動できる高校生になるために今後も学習を進めていきたいと思います。



7/4 『シン・マイスター・ハイスchool事業』 留学に向けての勉強会

於:本校応接室



本年度も「トビタテ！留学 JAPAN」制度を利用し、2 名の生徒が海外留学に挑戦します。全国版の「トビタテ！留学 JAPAN」制度ではオーストラリアへ、今年から始まった滋賀県版の「トビタテ！留学 JAPAN」ではドイツへの訪問が計画されています。今回は、オーストラリア留学期間中に株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズの豪州販売事業会社である SCREEN GP Australia PTY., Ltd.においてインターンシップを受け入れていただきます。そのため、事業についての知識を深めるべく、株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズの方が本校に來校され、勉強会を実施していただきました。この勉強会では、事業の歴史や製品について、また SDGs やカーボンニュートラルの取り組みなどについて学びました。特に、インターンシップ中に英語での専門用語の説明を受けた際の予備知識を得ることができ、留学中に学びたいことの再確認ができました。本校生徒の海外インターンシップの受け入れおよび勉強会の実施など、多岐にわたるご支援に感謝申し上げます。



インターンシップ結団式・直前指導（7/5・体育館・2 年生）

インターンシップ実習を間近に控えて、校長先生・学年主任・工業課主任より心構えや注意事項をはじめ、「学校外へ勉強をしに行くことを忘れずに」、「自分の言動が学校を代表したものになってしまうので、責任のある行動を心がけてください」との話がありました。その後、担当の先生と最終の打合せをして、集合時間や持参物の確認をしました。

